



☁️ 大丈夫ですか「梅雨期の防災対策」 ☁️

山口県内では、一昨年の「梅雨前線豪雨災害」において、死者や行方不明者を伴い、また各地で家屋や道路が水没するなど大きな被害が出ました。間もなく訪れる梅雨期に備え、次のことに注意して災害から身を守りましょう。

【平素の心掛け】



- 自治体が作成しているハザードマップを活用して、家庭で災害発生時の役割分担や集合場所、避難場所、避難ルートを確認しましょう。
- 避難時は、両手が使えるリュックサックが便利です。万が一に備えて避難グッズを入れて準備しておきましょう。
- スマートフォン等で最新の気象情報を確認するようにしましょう。

【避難する際に】



- 山口市から避難指示が発令されたら、すぐに避難しましょう。
- 氾濫した水は勢いが強く、一気に浸水し、水深が膝程度でも歩くのが困難になるので、早めに避難しましょう。
- 避難所まで行くことが困難な場合は、自宅の上階や高くて堅牢な建物に避難することも考えましょう。

雨の日の交通事故防止



ドライバーの皆さん

雨の日は、雨粒やガラスの曇りなどで視界が悪くなったり路面が濡れて滑りやすくなります。

ブレーキが効きにくくなるので、道路状況に応じた安全な速度でいつも以上に車間距離をとりましょう。

歩行者・自転車の皆さん

雨の日は、ドライバーの視界は悪くなります。

あなたの姿は車から見えていないかもしれません。

無理な横断等はやめましょう。



うそ電話詐欺にご用心

うそ電話詐欺は日々巧妙化しています。

犯人と話してしまうと、日頃どんなに注意をしても、騙されてしまう場合があります。

最近では、「+」や「010」などから始まる国際電話番号を利用したうそ電話詐欺が増えています。

在宅時でも留守番電話設定して電話の相手を確認してから電話に出るようにしましょう。

